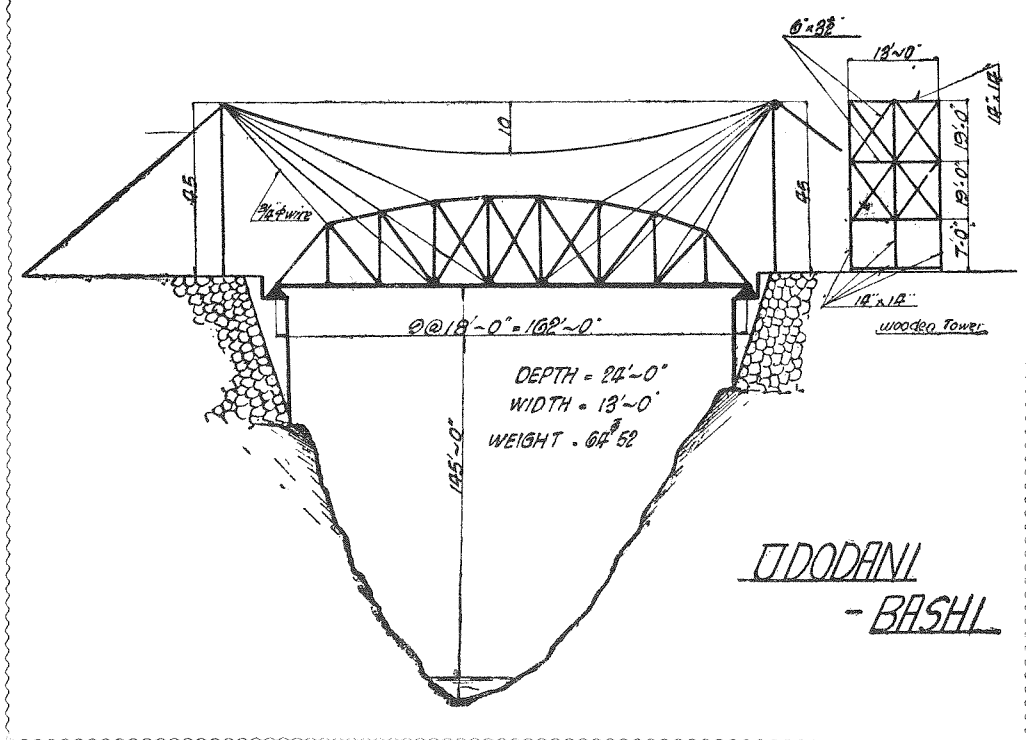


ウド谷橋ケーブルエレクション工法側面圖



第1圖、ウド谷橋のケーブル・エレクション工法略圖。

黒部峡谷ウド谷橋架桁 ケーブル・エレクションの特色

足場なしの架桁法としては、此のケーブルエレクションが最も發達した工法である。圖は日本電力株式會社が、黒部川の水力工事用鐵道橋として架設したるもので、其架設工法を示したものである。

162 呎の鋼構桁橋を、兩端に假設した高45呎のエレクション・タワーにより組立架設したものである。

橋桁製作及び架設は大阪、日本橋梁株式會社の請負施工になり、昭和四年十月完成したものである。

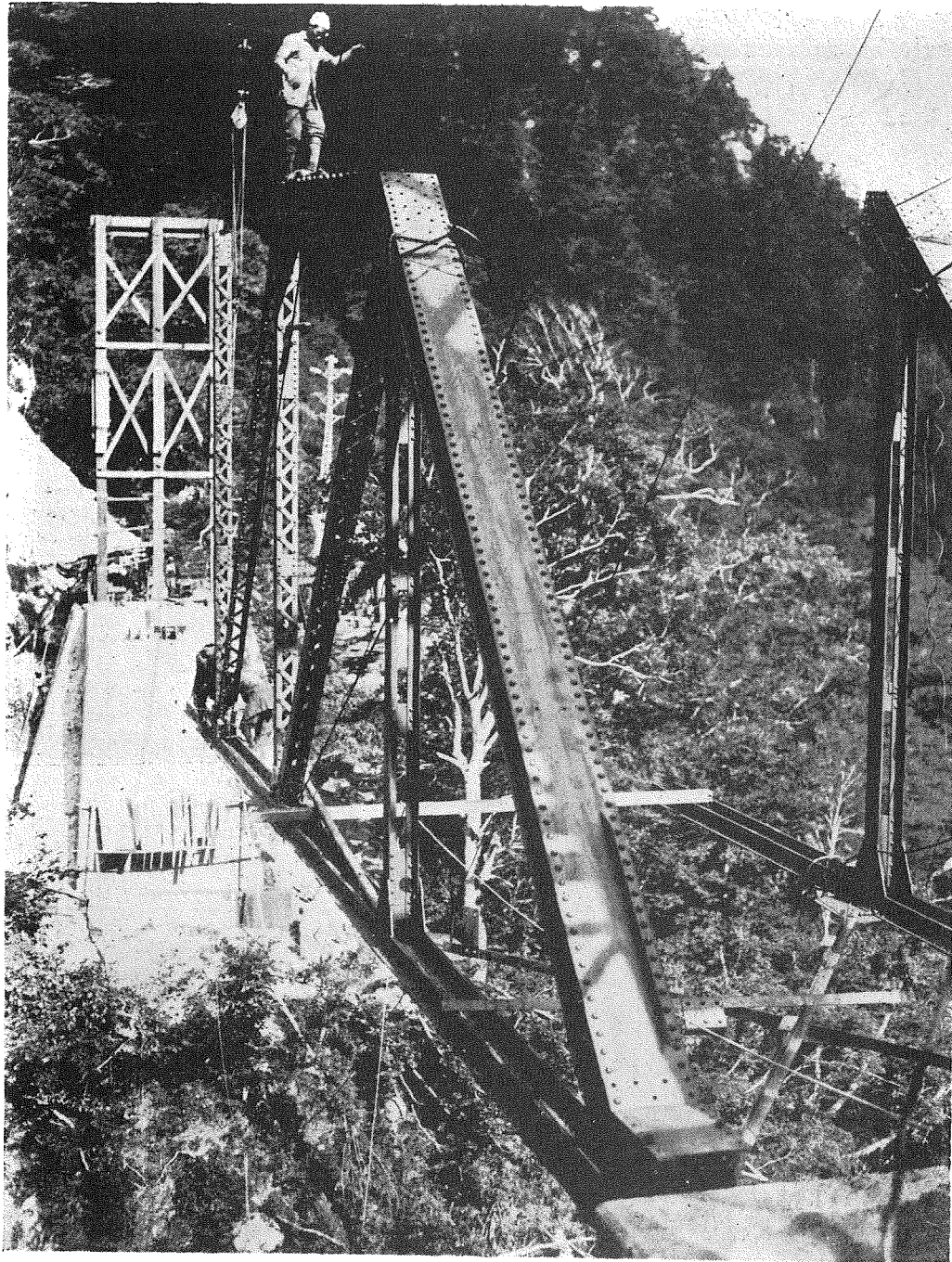
日本橋梁株式會社技師長

武田 富吉



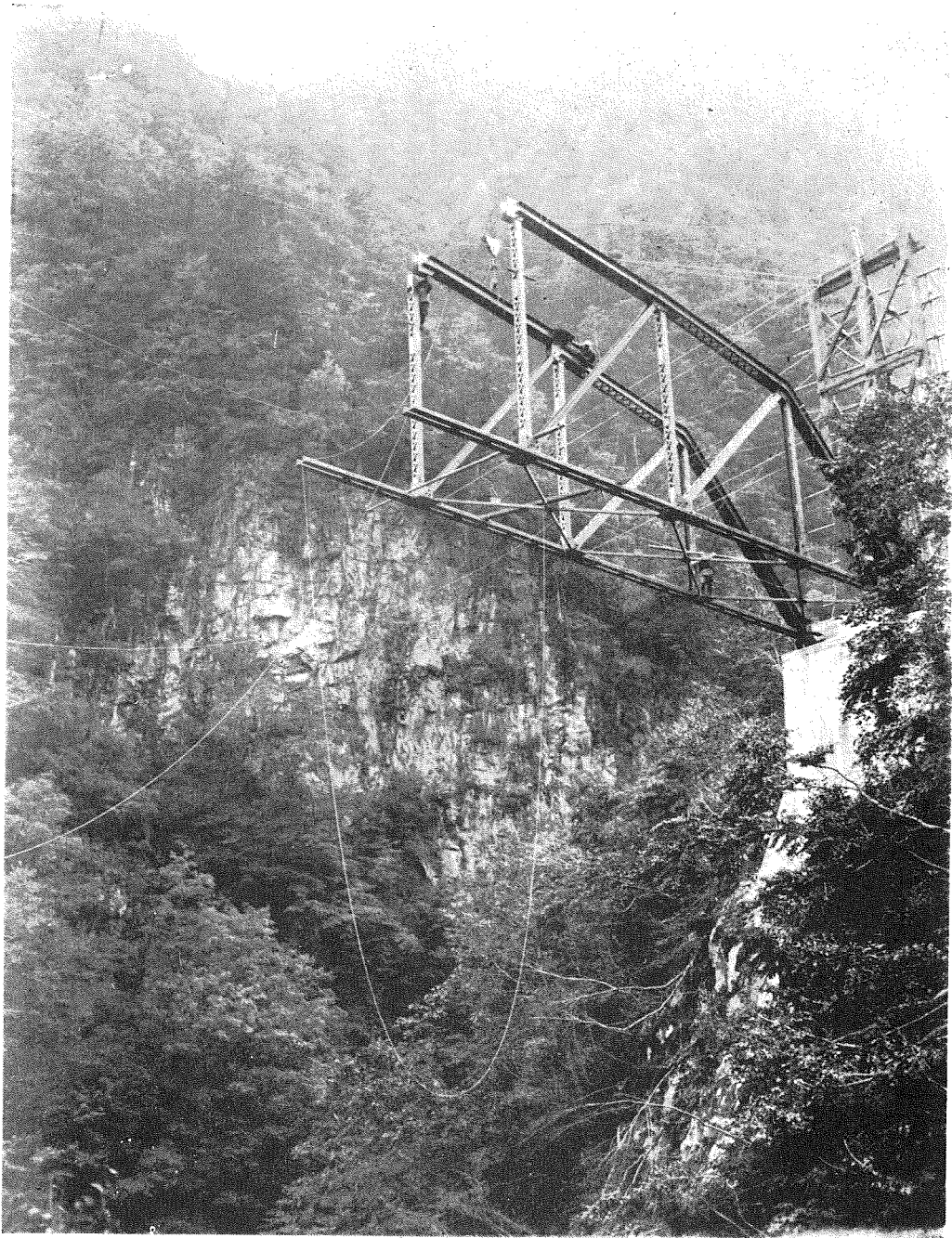
第 2 圖

ウド谷橋の鋼構桁組立及び綴鋸工事を
終りたる景。



第 3 圖

ウド谷橋の構桁組立工事、ケーブルを
利用して、一方より桁を組立中の景。



第 4 圖

ウド谷橋の構桁組立工事、側面より見たる景。